

SURA 90.町章 [アル・バラド]

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.われはこの町において誓う。
- 2.あなたはこの町の（居住権を持つ）住民である。
- 3.生む者と生まれる者にかけて（誓う）。
- 4.本当にわれは、人間を労苦するように創った。
- 5.かれ（人間）は、何ものも、自分を左右する者はないと考えるのか。
- 6.かれは、「わたしは大変な財産を費した。」と言う。
- 7.かれは、誰もかれを見ていないと考えるのか。
- 8.われは、かれのために両目を創ったではないか、
- 9.また一つの舌と二つの唇を。
- 10.更に二つの道をかれに示した（ではないか）。
- 11.だがかれは、険しい道を取ろうとはしない。
- 12.険しい道が何であるかを、あなたに理解させるものは何か。
- 13.（それは）奴隷を解放し、
- 14.または飢餓の日には食物を出して、
- 15.近い縁者の孤児を、
- 16.または酷く哀れな貧者を（養うこと）。
- 17.それから信仰する者になって忍耐のために励ましあい、栗いに親切、温情を尽しあう（ことである）。
- 18.これらは右手の仲間である。
- 19.だがわが印を拒否する者、かれらは左手の仲間である。
- 20.かれらの上には、業火が覆い被さるであろう。

SURA 91.太陽章 [アッ・シャムス]

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

- 1.太陽とその輝きにおいて、
- 2.それに従う月において、

3. (太陽を) 輝き現わす昼において,
4. それを覆う夜において,
5. 天と, それを打ち建てた御方において,
6. 大地と, それを広げた御方において,
7. 魂と, それを釣合い秩序付けた御方において,
8. 邪悪と信心に就いて, それ(魂)に示唆した御方において(誓う)。
9. 本当にそれ(魂)を清める者は成功し,
10. それを汚す者は滅びる。
11. サムード(の民)は, その法外な行いによって(預言者を)嘘付き呼ばわりした。
12. かれらの中の最も邪悪の者が(不信心のため)立ち上がった時,
13. アッラーの使徒(サーリフ)はかれらに, 「アッラーの雌駝である。それに水を飲ませなさい。」と言った。
14. だがかれらは, かれを嘘付き者と呼び, その膝の脛を切つ(て不具にし)た。それで主は, その罪のためにかれらを滅ぼし, 平らげられた。
15. かれは, その結果を顧慮されない。

SURA 92.夜章 [アッ・ライル]

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

1. 覆われる夜において,
2. 輝く昼において,
3. 男女を創造された御方において(誓う)。
4. あなたがたの努力は, 本当に多様(な結末)である。
5. それで施しをなし, 主を畏れる者,
6. また至善を実証する者には,
7. われは(至福への道を)容易にしよう。
8. だが強欲で, 自惚れている者,
9. 至善を拒否する者には,
10. われは(苦難への道を)容易にするであろう。
11. かれが滅び去ろうとする時, その富はかれに役立たないであろう。